

# 図書館ひろば



## 第5回「図書館ひろば」が 開催されました！



## 第5回図書館ひろば 報告

### 第5回図書館ひろば

つなぐ会代表 山本宏義

何十年ぶりの大雪に出くわして、思い出に残る「ひろば」となりました。雪にもめげず、ご参加くださった皆さまありがとうございました。子どもたちに向けた企画も多く用意していましたが、子どもの姿が少なく、あまり楽しんでもらえなかったのが残念でした。

### 大人が楽しむ珠玉の紙芝居

本多千賀子さん

雪の影響もあり、図書館への来館者も少ない中、さすがに相模原が誇る、紙芝居実演家の本多さんの紙芝居ひろばには、本多さん大すき！ファンの方が大雪を漕いで？おいでくださいました。名作を紙芝居のすばらしい絵で見、本多さんの静かで情熱的な語りで聴くと、まるで新作のような作品になります。小学生の頃、「安寿と厨子王」を学校図書館から借りて、ドキドキしながら読んだ、あの頃の小さな私と一緒に楽しんだ素敵な60分でした。

### 講演「小惑星探査機はやぶさ大図鑑ができるまで」

借成社 藤田隆広さん

はやぶさの偉業に感動した藤田さん。時系列で紹介した「はやぶさ図鑑」を作りたい、という強い思いで、出版に取り組みました。図鑑が出来るまでを、貴重なラフスケッチや構成表などの資料を示しながら、丁寧に説明して下さいました。1冊の図鑑を作り上げる苦労は並大抵ではありません。良いものを読者に届けたいという熱意が伝わってくる講演でした。

### 楽しく学ぼう！エコパーク

麻布大学環境サークル（ISO委員会）

麻布大学の女子大生が環境クイズや、コンビニ弁当の透明のフタで作るキーホルダーを用意。キーホルダーのデザインはゆるキャラなど可愛いものが揃っていました。オープンで焼いている間は出来上がりが待ち遠しく、ウキウキ楽しい時間でした。

### どんぐり人形づくり

飛魚環境研究所

どんぐりに顔をつけて人形。出来上がると可愛い作品です。1年生の女の子が作り方を教えてくれました。どんぐりって細いのや丸いのや形は色々。こういった小さな気づきが環境学習するきっかけになるそうです。

### 本のたんていになろう！

NPO法人らいぶらいぶ

「こわいおはなしがすき。お化けが出てくる本をさがして！」そこで、子どもが探偵になって、指令を受けた本を図書館に探しに行きます・・・という設定でしたが、残念ながら肩すかしを食ってしまいました。

### 視覚障害者のための音訳体験

相模原市録音奉仕会

このコーナーは相模原市録音奉仕会が担当しています。今回は生憎の天候の為、体験者は少なかったのですが、「音訳ボランティアを希望する人」や「介助ボランティアを希望する人」が立ち寄って下さり、今後に繋がるお話をすることができたことは、収穫でした。

布えほん・布おもちゃ展示 おはなし会  
おはなしワニーズ  
大雪のため搬入できず、展示は残念ながら諦めておはなし会のみ参加に切り替えました。メンバーで持てるだけの作品(30点)を電車で運びました。雪遊びの途中で遊びに来た母子・全部の布絵本を読み終わり「てぶくろ」の壁シアターのおはなし会を楽しんだ母子3人、ひとりの男の子、少人数でも会話の弾んだ温かい出会いがありました。

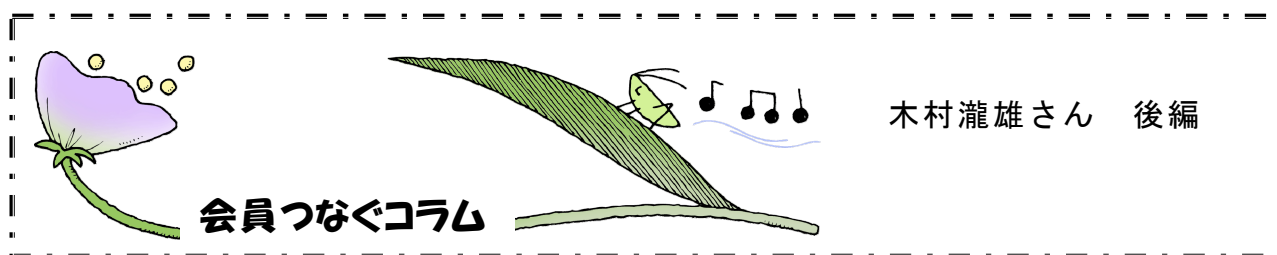
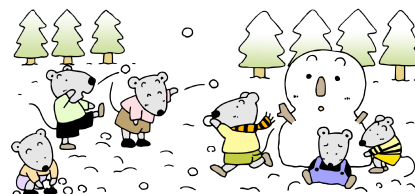
### 本の修繕実演

修繕ボランティア 庄野奉治さん  
無線綴じの文庫本や単行本、糸綴じの単行本や絵本など、さまざまなつくりの本を次から

次へと手際よく背にのりづけし、糸を綴じ直して元の端正な姿に戻していく。見とれているうちに予定の2時間があっという間に経ってしまいました。

### 廊下展示

参加団体、公民館図書室、学校図書館を紹介する展示をしました。広島平和活動をする藤井さんも個人で参加。来館された方が足を止めて見てくださっていました。



### 『本の宝庫（図書館）のこと』

図書館と言えども、ない本もある。その場合、市内の図書館すべて、ない時は近隣の図書館はどうか調べてもらうことだ。これは余談だが、私もある時求める本がなく、国立国会図書館まで探してもらった事がある。本の購入は、各自治体・行政の予算から配分されるのだろうけれど、多く取ってほしいものだ。

ともかく本は心の友だ。テレビ、ラジオ、新聞等、マス・メディアの情報、知識を得るには事欠かない社会だが、本は読む。そして考えるという事で、一番の精神性を磨く心の糧になるような気がする。これから受験シーズンだが受験生だけが図書館占有の場ではない。ビジネスマンも、家庭の主婦も大いに利用すべきである。

ウサギ小屋と呼ばれる狭い住宅に住み、自分の書齋を持たない人は(勿論私もそうだが)図書館の上手い活用が得策と考えられる。静かな一室で、たまには哲学的な思索にふけるのもいいと思うが如何だろうか。

本を買う余裕のある人もない人も図書館を利用しよう。唯、私自身は、買う余裕はあるがあまり本を買わない。それは買うと自分の物という観念がある為か、何時でも読めるという気がする為か、ついそのままになってしまふ。しかし借りてきた本は期間がある為夢中になって読むが返却を忘れ、図書館から早く返すようTELを受ける。妻に笑われ萎縮している。



